



## 西 龍 祭 に 寄 せ て

～「一步一会」の行動で～

校 長 野 尻 明 敬

いよいよ待ちに待った西龍祭です。文化の部・体育の部とともに、生徒の皆さんのとびきりの笑顔を楽しみにしています。

本年度のテーマは『襷～思いを繋ぐ文化の流れ～』です。西高全員が駅伝走者のように「襷」で互いの思いをつないで、一体となろうという、生徒の皆さんの熱いメッセージが込められています。そして、生徒会役員や実行委員を中心に、1人ひとりが、クラス同士が、学年が、部活動が、先生方が「襷」を繋いで、大分西高校という芸術作品を創り上げていこうという願いが感じられます。私自身も、昨年度の西龍祭では、多くの感動を生徒の皆さんからいただきました。生徒の皆さんの無限の可能性を感じました。1人ひとりの努力には限りがあるかも知れませんが、生徒714名、教職員79名の個性や気持ちを繋ぐことで、西龍祭という感動的なステージができ上がると確信しています。

西龍祭の準備や実施の間には、様々なできごとや出会いがあると思います。その中には、一生の思い出となる場面もあるでしょう。出会いは、待っているだけでは生まれません。この西龍祭を、1人でも多くの皆さんに、これからの高校生活や長い人生の転換点となるような契機にしてもらいたいものです。私は、皆さんに、何事も勇気を持って一步踏み出す行動力を大切にして欲しいと願っています。この機会に、「一步一会」という言葉を贈ります。一步踏み出すことで、何か見えてくるものがあります。皆さんの行動力を合わせて繋ぐことにより、大分西高校が更に成長することを、心から願っております。

結びに、西龍祭に向けて早くから準備を進めてくれた生徒会役員をはじめとする生徒の皆さん、日頃からご支援を賜っております保護者・関係者の皆様に、心から感謝申し上げます、ご挨拶と致します。